



PRESS RELEASE

令和2年7月14日
海上幕僚監部

(お知らせ)

令和2年度米国派遣訓練（護衛艦）について

海上自衛隊は、次のとおり令和2年度米国派遣訓練（護衛艦）を実施します。

1 目的

米海軍の協力を得て、洋上訓練を実施するとともに、米海軍が主催する多国間共同訓練 RIMPAC2020に参加することにより、海上自衛隊の戦術技量の向上を図るとともに、参加国との相互理解の増進及び信頼関係の強化を図る。

2 期間

令和2年7月23日（木）～9月18日（金）

（RIMPAC2020：令和2年8月17日（月）～8月31日（月））

3 訓練海空域

日本からハワイ諸島に至る海空域

4 派遣部隊等

(1) 派遣部隊指揮官

第2護衛隊司令 1等海佐 北川 敬三（きたがわ けいぞう）

(2) 派遣部隊

護衛艦「あしがら」、「いせ」及び搭載航空機2機

(3) 人員

約550名

5 主要訓練項目

対空戦、対水上戦、対潜戦訓練等

6 その他

(1) 新型コロナウイルス感染症への必要な対策を行い実施します。

(2) RIMPACは、1971年からほぼ隔年毎実施され、今回で27回目となります。

また、海上自衛隊は1980年から参加しており、今回で21回目の参加となります。